

令和5年度 第32回 大学院セミナー

令和5年 7月10日

分野名 (責任者名)(内線)	産科婦人科学分野 責任者名(三浦清徳) 内線(7363)
演題	プラチナ製剤を含む化学療法・化学放射線治療に対する 制吐療法 Best Practice
講師等	浜松医科大学大学 産婦人科学講座 准教授 安部正和先生
概要	婦人科悪性腫瘍の代表的疾患である子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌に対する化学療法として、プラチナ製剤の効果が期待でき、広く使われています。一方、嘔気を代表とする副作用のコントロールが、治療継続の重要な鍵となります。婦人科悪性腫瘍に対する化学療法における制吐療法に関して、多くのご経験をもとに、安部正和先生にご講演いただきます。
開催日時	令和5年 7月 18日(火) 19:00~20:00
開催方法	オンライン(Zoom)
備考	受講を希望する場合は7月14日17時までに下記担当へご連絡ください。 産科婦人科 松本加奈子 内線:7363 メールアドレス: kanako1027gain@nagasaki-u.ac.jp If you would like to participate in this seminar and need Zoom ID and Password, please contact Assistant Prof. Matsumoto by 5:00 p.m. on July 14. (Email: kanako1027gain@nagasaki-u.ac.jp)

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)